

学校安全教室の推進

令和6年度予算額

0.3億円

(前年度予算額

0.4億円)



○安全教育上の課題

- 様々な計画やマニュアルが整備されつつも必ずしも実効的な取組に結びついていない
- 児童生徒等や学校、地域の実態及び児童生徒等の発達段階に応じた取組の推進が必要
- 地域・学校設置者・学校・教職員間において学校安全の取組内容や意識に差がある
- SNSに起因する犯罪、性犯罪・性暴力等現代的課題への対応も必要

【委託事業、都道府県・指定都市教育委員会対象】

教職員等の安全教育における指導力の向上等が必要



○都道府県等における教職員等への研修の実施等

・安全教育の指導者の養成

学校安全教室の講師となる教職員等に対する指導法等の講習会を実施

防犯教室 講習会

- 不審者侵入時の対応、防犯避難訓練の実施
- 防犯対策、さすまた・防護盾を活用した防犯訓練
- 登下校時の危険と対処方法に関する指導
- 危険予測・回避能力等を育むための指導 等

防災教室 講習会

- ロールプレイングの導入、安全マップの作成方法
- 熱中症予防対策等の推進
- 災害発生時の適切な判断(正常性バイアスを含む)と避難
- 学校や地域の実情に応じた防災マニュアルの作成 等

交通安全教室 講習会

- 登下校の安全確保のポイント、通学路合同点検のチェックポイント
- 被害者・加害者にならないための交通安全教育
- 自転車・二輪車等通学手段に応じた指導、電動キックボードの交通方法等の指導
- 関係団体や外部講師による講習会 等

・現代的課題への対応

教職員等の研修・訓練の充実

- 教職員のための学校安全e-ラーニングの活用
- 様々なリスクを想定した危機管理マニュアルの作成・見直し
- SNSに起因する犯罪や性犯罪等への対策
- ヒヤリハット事例の活用、子供の視点を加えた安全点検の手法の確立 等

・教職員等の安全対応能力の向上

事故等発生時の初期対応能力等向上のための講習会を実施

事故対応に関する講習会

- 事後対応等の学校の危機管理の在り方に関すること
- 第三者委員会などの検証組織の必要性・在り方に関すること 等

心肺蘇生法実技講習会

- 蘇生法訓練用人体模型（シミュレーター）を用いた実技講習
- AEDを用いた実習を含む一次救命措置（BLS）の実技講習 等



○期待される成果

児童生徒等が安全に関する資質・能力を身に付ける



児童生徒等の障害や重度の負傷を伴う事故を減少させる



児童生徒等の死亡事故の発生件数を限りなくゼロにする

※「第3次学校安全の推進に関する計画」の内容を盛り込みつつ実施

<リーフレット>
「たいせつなのちとあんぜん」

